



建築科3年内山真由美選手 全国大会結果

会場で応援、メールで激励の皆さん有難う御座いました

健闘も1-3で3回戦進出ならず

「第49回(平成28年度)全国高等学校定時制通信制卓球大会」

定時制建築科3年の内山真由美選手が8月2日から、東京都内の駒沢オリンピック公園総合運動場体育館で開催された「第49回(平成28年度)全国高等学校定時制通信制卓球大会」に個人女子の北海道代表として3年連続で出場しました。午前10時丁度に関会式が開催され、内山選手は全道大会で優勝したため、2回戦からの試合で午後4時から7時のタイムテーブルとなり、試合開始は午後5時42分から、東京大江戸高校小林選手との対戦でした。第1セット11-9勝利、第2セット7-11、第3セット2-11、第4セット5-11、と健闘したもののセットカウント1-3で残念ながら



写真 内山選手

翌3日の3回戦への進出はなりませんでした。暑い中での内山選手の健闘を称えたいと思います。また来年お会いしましょう。第1セット(11-9) セット開始当初は先行されたものの0-3からのサーブをきっかけで追いつき、その後同点の場面があったが、接戦の末このセットを奪取しました。



写真 第1セット 内山選手と後方丸山先生

第2セット(7-11) このセットは6-8と追い上げたものの、その後リードを許しこのセットを落としました。第3セット(2-11) 2-2後相手のスマッシュをきっかけに連取され、このセットを落としました。



会場入口で集合写真 前列左側高橋校長先生

第4セット(5-11) セット開始当初は先行したものの、5-5と並ばれてからリードを許し、このセットを落としました。